

桜野小学校、旧桜堤小学校跡地の整備方針について

桜野小学校の児童数の増加への対応を図りつつ、旧桜堤小学校跡地に暫定的な運動広場を設置することについて、下記の方針のとおり進めていく。

1 桜野小学校児童数の状況

平成 27 年 5 月 1 日現在の桜野小学校児童数は 827 人、24 学級である。

平成 26 年度に実施した人口推計では、児童数のピークとなる平成 34 年には児童数 1046 人、30 学級になると推定されている。また、平成 26 年度の水準（800 人、25 学級）以下に戻るの、平成 38 年度と推定されている。

2 特別支援教室の全小学校での展開

東京都における特別支援教室導入については、市として平成 28 年度に施設整備を行い、平成 29 年度より事業開始に向けて進めていく。そのため小学校情緒障害等通級指導学級については、平成 29 年 3 月をもって廃止される見込みとなる。

3 学童クラブ、地域子ども館あそべえの校内移転

桜野小学校児童の人口推計から平成 30 年度には普通教室、少人数指導の教室が足りなくなるものと予想される。

一方、学童クラブも、児童数の増加と入会率の上昇から入会児童数が増加するため、平成 29 年度には定員をオーバーすることが見込まれる。また、地域子ども館あそべえについても遊びのスペースに不足が生じている状態である。

そこで、情緒障害等通級指導学級のこぶし学級がなくなった後の桜野小体育館棟 2 階に西校舎 1 階の第一学童クラブを移転し、あわせてあそべえの増設を行っていく。第一学童クラブの移転した後は、普通教室化するものとする。

4 旧桜堤小学校跡地の利活用

第五期長期計画においては、「旧桜堤小学校跡地を利用し武蔵境駅圏に運動広場を設置する」とあるが、旧桜堤小学校校庭を桜野小学校の体育の授業などで使用している現状を踏まえ、すみやかに校舎、体育館、プールを解体し、桜野小学校の第 2 校庭的な使用も含めた暫定的な運動広場として整備していくものとする。

5 スケジュール

平成 28 年度に、特別支援教室導入のための小学校施設の整備を行い、旧桜堤小学校校舎、体育館、プール解体工事に着手する。

平成 29 年度には、特別支援教室の開始、桜野小学校体育館棟 2 階の学童クラブ、あそべえ化改修工事と校内移転、桜野小第一学童クラブの普通教室化工事、旧桜堤小学校校庭での暫定的な運動広場の整備を行い、利用を開始する。